

令和8年度鳥栖市市民活動支援補助事業一覧表

No	支援種類	補助額	事業名及び事業目的	団体名 (代表者)
1	パワーアップ	100,000	こどもの第3の居場所をつくり、子ども食堂を介して食の大切さを伝える事業 地域の子ども達に安心してすごせる居場所の提供をし、おだやかに楽しみを見つけ未来を夢みる事をおくさず努力ができる様お手伝いをする。「食」の大切さと楽しさを伝える。また、多国籍な料理の提供により異文化へのハードルやバイアスを取り除き地球規模で物事を考えられる成長をうながす。	こどもの居場所 きざとわたげ (欄所 良美)
2	ステップアップ	300,000	鳥栖駅120年の歴史を未来へつなぐ 鉄道フェスタ継続・発展事業 鳥栖市は九州の鉄道の要衝として発展してきた歴史を持ち、JR鳥栖駅は開業以来120年の歴史がある貴重な存在である。 我々は、門トス鉄道フェスタを通じてJR鳥栖駅の歩みや意義を市民にわかりやすく伝え、世代を超えた交流の場を創出することで、地域資源としての鉄道のまち鳥栖の価値を再認識してもらうことを目的とする。	門トス鉄道復活隊 (岡本 哲朗)
3	スタートアップ	100,000	高齢者施設などの皆さんと、元気を分かち合い楽しいひとときを共に育む 配慮が必要な方々は、日常生活の中で「刺激の不足」、「活動の単調化」、「集中力や記憶力の低下」などの課題を抱えがちである。又、核家族化が進む中、地域の大人と触れ合う機会が少ない児童たちは、家庭環境に起因するストレスや不安、緊張感を抱え、表現の機会が十分に得られないこともある。PETけん玉、紙芝居、にわか、クイズなど手作りレクリエーションの演技を通して、見て楽しむだけでなく、参加しながら笑い合う体験を提供し、心と身体の活性化、コミュニケーション促進、自信や自己肯定感の向上、地域とのつながり創出をサポートすることを目的とする。	ねぶきの会 (水戸川 正美)
4	ステップアップ	125,000	こどもの学習の場・居場所づくり事業 経済的な事情を抱える家庭等の子ども達が夢を諦めないで希望の進路へ進むために、学力の向上とともに進路相談など幅広くサポートしながら、子ども達の成長を見守ることを目的とする。学習をサポートするとともに、話し相手にもなることで、こどもの学習の場・居場所づくりを推進する。	まなび舎とす (佐藤 勝江)
5	パワーアップ	100,000	鳥栖とどろき塾（不登校児童生徒のためのフリースクール） 家庭生活及び学校生活に何らかの困難を抱え、学校にうまく適応できない児童生徒に対し、「心身共に安らぐ居場所」を提供することで、社会的に自立する力を育み、個々の実態に応じて適切な支援や働きかけを行うことを目的とする。	鳥栖とどろき塾 (秋山 博)
6	スタートアップ	100,000	サッカー交流会 サッカースクールはクラブチームに比べて対外試合や活動頻度が少ない傾向にあり、スクールの環境等が合っているにもかかわらず、クラブチームへの移籍や競技からの離脱を選択してしまう児童がいる。また、対外交流の豊富なクラブチーム出身者は横のつながりを持っていることが多いが、スクール出身者は進学後の部活動等で疎外感を感じやすい。そこで、元プロサッカー選手をゲストに招き、他チームの児童との交流会を実施することで、所属の垣根を越えて刺激を与え合うとともに、新たなコミュニティを創出し、児童が安心してスポーツを続けられる土壌を育むことを目的とする。	特定非営利活動法人 あいとす (山口 大雅)
7	パワーアップ	100,000	鳥栖市の文化事業発展への貢献と鳥栖市内中学校吹奏楽部との交流事業 定期演奏会開催にて、ホールで聴く生演奏の迫力・素晴らしさをお届けすることにより、鳥栖市の文化事業発展への貢献と市民の皆さまへ音楽を通しての癒しの場を提供する。また、将来を担う中学生に一般市民楽団で活動する大人の姿を見てもらい、技術面でも人間的にも成長していくことで、文化事業の基盤を整えていく。	鳥栖吹奏楽団 (大野 真美)

種類別採択数	件数	補助額
スタートアップ支援	2	200,000
ステップアップ支援	2	425,000
パワーアップ支援	3	300,000
計	7	925,000